

令和2年度高知県バスケットボール協会U18夏季選手権大会 兼高知県高等学校体育大会バスケットボール競技 実施要項

1. 主催 (一社) 高知県バスケットボール協会
共催 高知県教育委員会 高知県高等学校体育連盟
2. 主管 高知県バスケットボール協会U18競技大会実行委員会
高知県高等学校体育連盟バスケットボール競技部
3. 日程 2020年 9月 12日 青少年体育館(天王) 県民体育館
13日 青少年体育館(天王) 県民体育館補助
19日 青少年体育館(天王) 高知市体育館
21日 青少年センター(野市)
22日 春野体育館
4. 競技規定 2020~日本バスケットボール協会競技規則(以下、競技規則)による。
5. 競技方法
 - ①令和元年度高知県高等学校バスケットボール冬季大会の第1位を第1シード、第2位を第2シードとする。又5、6位を第5又は第6シードへそれぞれ抽選で入れる。
 - ②本大会の結果については、次大会(秋季大会)のシード権として反映しない。
※秋季大会シードについては令和元年度高知県高等学校バスケットボール冬季大会の結果を反映させる。
 - ③第1位、第2位、第3位(2校)を表彰する。
6. 参加出場資格
 - ①(公財)日本バスケットボール協会(以下、日本協会)に登録されたチームであること。
 - ②(公財)日本協会に競技者登録を完了している者とする。
 - ③高体連加盟チーム及び選手については高体連規則「参加資格」に準ずる。
 - イ. 高体連加盟の生徒として2001年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技3回までとし、同一学年で出場は1回限りであること。
 - ロ. 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等の理由により、やむを得ない場合には、高知県高体連の許可があればこの限りでない。
 - ハ. 学校教育法第1条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加が認められた者とする。
 - ホ. 出場する選手については、「新型コロナウイルス感染症の状況をふまえた高知県高等学校体育連盟申し合わせ事項における留意事項について」に基づき健康状態について確認し、学校長の承認を必要とする。
 - ④単独チームの編成が困難な場合については以下のように定める。ただし、編成については、事前にU18部会長及び高体連専門委員長に連絡し承認を得ること。
 - イ. 近隣学校との合同チームを編成することが望ましい。原則同一支部の編成とし、単独チーム編成が困難な学校の編成とする。その際必ず両チームの責任者が引率すること。
 - ロ. 合同編成については、U18競技会実行委員会及び高体連バスケットボール競技委員会にて審議する。
7. 参加制限
 - ①大会出場チーム数は各校男女1チームとする。
 - ②全日制課程・定時制課程・通信制課程による混成チームの参加は認めない。ただし、同一校において、再編整備(改編)に伴う移行期間については、混成チームの参加を認める。
 - ③本年度に限り、部員不足に伴う。複数合同チームを認める。その際は、合同チーム申請書を作成し、専門部を通じて県高体連へ提出すること。5名未満のチームを対象とし、同支部の合同チーム編成を原則とする。その際必ず各チームの責任者が引率すること。
 - ④チーム編成(エントリー)は引率責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名以内とする。外国人留学生の参加については、エントリー数のうち2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。
 - ⑤今大会の参加チーム登録選手人数は、無制限とする。但し各試合のエントリー選手数は15名以内とし、試合当日のメンバー表の提出を持って成立とする。
8. 引率・監督
 - ①引率責任者は校長の認める当該校の職員とし、選手の行動すべてに対して責任を負う者とする。
 - ②監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)等に加入することを条件とする。
 - ④エントリースタッフのうち、ベンチで指揮を執る者は、JBAに登録されたJBA公認コーチE級以上であることが望ましい。
9. 選手登録の変更
 - ①申込み以外の参加は原則として認めない。やむを得ず、申込み以外の者を参加させる場合は、校長の出以上許可書(選手追加及び変更届)を添え、大会前日9月11日(金)午後5時までに運営委員長へ提出すること。
 - ②新たに変更・登録される者については参加出場資格の規定がすべて適用される。
 - ③引率責任者、コーチ、Aコーチ、マネージャーの変更期限も選手に準ずる。
 - ④上記期日に郵送が間に合わない場合、もしくはそのおそれがある場合は連絡の上、原本コピーを専門委員長宛にFAXすること。その場合は原本を自チームの第1試合開始前までに当該会場の会場責任者に提出すること。

⑤上記④における提出は、引率責任者が会場責任者に直接行い、提出の確認をもって承認する。

10. その他

- ①参加チームは大会運用のため必ず、競技責任者を1名選出し報告すること。大会運用については実行委員会及び競技責任者会において業務分担を行い、運営に協力できる体制であること。
- ②ユニホームは公益財団法人日本バスケットボール協会のユニホーム規定による。ユニホーム番号は、0, 00、および1～99までとする。濃・淡2色のユニホームを準備しなければならない。
- ③何らかの理由で試合を辞退する場合は、学校長名で辞退理由書を提出しなければならない。
- ④大会参加料の納入期限を厳守すること。
- ⑤参加資格等、この要項に定められた事項に違反した場合は、主催団体および主管の規定（会報参照）による指導が行われることとする。
- ⑥本大会は原則無観客で行うが、以下の条件を満たす観客について事前申請を行い、観戦を認める。
 - ・選手の保護者（2親等親族まで）であり、各チームに事前申請を行い、承認された方
 - ・当日健康状況確認用紙を提出し、発熱がないことが確認された方※原則、観覧席のある会場のみ観戦可能。県民体育館補助、高知市体育館は無観客での開催とする。

11. 高知県バスケットボール協会U18夏季選手権大会兼高知県高等学校体育大会バスケットボール競技実行委員会

実行委員長：県協会U18部会長 野村
副委員長：高体連副専門委員長 中島
総務委員長：高体連事務局長 木下 岩川
競技委員長：高体連競技会委員長 河原 森本
審判委員長：高体連審判委員長 川島 土居内
財務広報委員長：高体連財務委員長 宮川 野並
各地区運営代表者：幡多：竹内 高吾：河原 高知：高橋 東部：川島 私立：戸田

12. 参加申込書の提出方法

大会参加申込書に必要な事項を記入し、校長印・チーム代表者印の押印されたもの（原本）を下記の事務局に郵送すること。（**〆切厳守、FAX、E-mail不可**）

※受付事務は事務局長が行い、参加申込の承認はU18実行委員長が行う。

〆切 2020年8月21日（金）午後5時必着

◆ 事務局 ◆

〒785-8533 須崎市多ノ郷和佐田甲4167の3 須崎総合高校
高知県高等学校体育連盟バスケットボール専門部事務局長：木下 裕次郎
TEL 0889-42-1861 FAX 0889-42-1715

◆ U18部会長・高体連専門委員長 ◆

〒780-0842 高知市追手筋2-2-20 高知県立高知追手前高等学校
高知県バスケットボール協会U18部会長・高体連専門委員長：野村道生
TEL 088-873-6141 FAX 088-873-9748

14. 参加料納入

- ① 5,000円 参加申込み締め切り日までに納入する。
※合同チームはチーム名連記による記名で納入すること。

②納入は銀行振込とする。

銀行名：四国銀行 朝倉支店 店番： 102 科目： 1 口座番号： 0892845
口座名： バスケットボール部 高体連 代表者 宮川 哲治
〒781-8133 高知市一宮徳谷23番1号 高知東高校 宮川 哲治（財務部長）
TEL 088-845-5751 FAX 088-846-1394

※試合出場申し込み完了は12, 13の手続きを両方とも済ませた時とします。

15. 組合せ抽選会 令和2年8月29日（土）13：30～高知追手前高校 会議室

今大会の抽選会は各地区代表者（上記実行委員）による代表抽選とする。各地区及び私学代表者が参加できない場合は必ず代理を立てること。但し、自チームの抽選を希望する学校代表（顧問、学校長に認められた外部指導者）についての参加は認める。

令和2年7月1日

加盟校顧問 様

高体連バスケットボール専門部
委員長 野村 道生

令和2年度高体連主催大会について

令和2年度高知県バスケットボール協会 U18 夏季選手権大会兼高知県高等学校体育大会バスケットボール競技の部を、令和2年9月12日より5日間開催で行います。

本大会は、原則無観客での開催を予定していますが、今も支えてくださる保護者の皆様方への感謝を含め、一部条件付けで観戦が可能な大会とします。

選手、指導者、大会役員、そして観戦者の健康を担保し、安全・安心に競技・観戦ができる環境を重視し、新しいスタイルの大会を構築します。

つきましては、別紙ガイドライン内容をご理解いただき、関係各所へのご周知並びにご対応を御願いたします。また、参加校競技責任者へ大会競技役員として依頼させて頂くこととなりますので、ご協力を御願いたします。

【観戦可能な施設の条件】

観覧席が常設されており、選手と観戦者のゾーニングが可能な施設に限定する。
参加者観戦者数を、会場収容人数の50%程度とする。(令和2年6月現在)

- 9月 12日 青少年体育館(天王)
県民体育館
- 13日 青少年体育館(天王)
県民体育館補助・・・※観戦不可
- 19日 青少年体育館(天王)
高知市体育館・・・※観戦不可
- 21日 青少年センター(野市)
- 22日 春野体育館

※選手エリアと観客エリアを区分します。

※観戦不可施設について関係者への周知徹底を御願いたします。

※今大会観戦可能な方の範囲を厳守ください。

高体連主催大会バスケットボール競技における

「基本的な感染症予防対策」ガイドライン

各チームにおいて競技責任者（顧問等、学校職員とする）を選出する。競技責任者は、以下の手順に従い参加者と観戦者の健康状態を把握し感染予防に努める。

1. 参加者への予防対策

※参加者とは、顧問・選手・指導スタッフ・トレーナー及び報道関係者（学校指定写真関係者を含む）を指す。

〔開催前準備〕

- ①競技責任者は「感染防止ガイドライン」について参加者全員に周知徹底を図る。
- ②参加者全員の大会前2週間の健康チェックを行う。【様式1】
※大会日程が2週に渡ってある場合も、継続してチェックを行う。
- ③競技責任者は選手に対して、競技会場、日時等を保護者に連絡し、参加承諾についての確認を行うこと。
- ④参加者全員の健康状況を確認した上で、当日会場に入る参加者健康状況等確認表を作成し、学校長の承認を受ける。【様式2】
- ⑤学校カメラマンへは報道用申請書を配布する。【様式3】申請書は、入館時に会場責任者へ提出し、検温を受け、入館を許可することを連絡する。入館中は報道関係者であることが確認できるように腕章又は、ビブスの着用を依頼する。

〔開催期間中〕

- ①競技責任者は、会場責任者へ様式2の提出を完了し、大会参加の承認を受ける。
提出は自チームの1試合前ハーフタイムまで（第1試合は1時間前）に各会場責任者へ行う。提出がない場合は、原則大会参加は認められない。
※大会日程が2週にわたってある場合は、1週ごとに提出する。
- ②大会参加者には必ずマスクを持参するように周知徹底をする。競技以外の時間帯（Wupを含む）はマスクを着用する。競技中の着用については参加者等の判断によるものとする。
会場への移動について、三密を避けられない状況下の着用を徹底する。
- ③会場への入館時、退館時は手指の消毒を行う。また、必要に応じて試合前後も同様に消毒及び用具の殺菌を実施する。
- ④更衣室が狭い場合は、順番を組むなど工夫をする。更衣終了後は換気を行う。
- ⑤ベンチでの選手間の距離を極力保ち、プレー以外での接触を避ける（円陣、歓喜、握手、

タッチ等) ベンチ形態を行う。

- ⑥ 飲水用ボトル、タオル等リネン他の選手との共用はしない。
- ⑦ 試合後の相手チームや審判との挨拶については、その距離を十分に配慮する。
- ⑧ 試合終了後(TO 業務終了後を含む) 速やかに退館し、他チームの観戦応援を原則禁止とする。(状況の緩和によって選手スタッフの観戦応援については順次変更を行う予定)
- ⑨ 閉会式表彰式は行わない。アリーナでの写真撮影は許可されたメディア関係者以外禁止する。
- ⑩ チームミーティングは可能な限り開放された場所を選び、短時間で終わらせるようにする。
- ⑪ 個人又はチームでのゴミは、持ち帰り指導を行う。片付け等で出るゴミは会場のルールに従い、処分する。
- ⑫ 入館時間を試合開始時間の2時間前以内で設定する。(第1試合は、開館時間) 終了後の退館は速やかに行い、観戦等の目的での館内在留は禁止する。

[開催後]

- ① 様式1は2ヶ月保管する。大会終了後感染症が発生した場合、経緯詳細を書面にて作成し、様式1を添えて専門部へ提出する。
- ② 大会日程が2週にわたってある場合は、必要提出書類を作成する。

2. 観戦者への予防対策

※本大会にて観戦の可能な範囲は、選手の保護者及び2親等までの親族までとする。友人やOB等の観戦は禁止する。また、該当校関係者については、各校にて判断いただき、申請書の提出を義務付ける。

[開催前準備]

- ① 観戦希望者(保護者等)全員について、事前に申請書を配布し、当日申請書の提出(押印必要)と検温等の健康チェックが行われることを連絡する。【様式4】
※競技責任者は、観戦希望者の人数及び本人との関係が把握できるように配布を行うこと。
※県外から観戦を希望される保護者については、高知県感染症防止ガイドラインに準じて、観戦申請書を配布すること。当日トラブルとならないよう、状況の把握と希望者への周知を図る。
- ② 発熱、咳、倦怠感、咽頭痛などが当日みられる場合には観戦をお断りすること、また入場エリア制限(選手との区別化、及び混雑緩和)、応援時間規制による混雑解消などの対応をとること、感染状況によって保護者観戦を中止する必要があることを周知徹底する。

[開催期間]

- ①事前申請書を配布できていない観戦希望者（保護者等）については、原則入館を認めない。但し、申請書が配布できない環境下の保護者に対して当日配布する際、申請書提出、検温による発熱が無いことを確認して入館を許可する。原則、観戦希望があっても範囲外の来館者については入館をお断りする。その対応は、各加盟校競技責任者が行う。
- ②観戦者は必ずマスクを着用する。但し、来館されるお子様の着用については保護者の判断によるものとする。また、会場への移動について、三密を避けられない状況下のマスク着用を徹底する。
- ③会場への入館時、退館時は手指の消毒を促す。また、ヒトーヒト間隔の確保のため、隣との座席を1席空けて観戦し、応援歌合唱、メガホン使用の応援スタイルを、感染防止の観点でのスタイルへ変更（観客同士のハイタッチ等接触の回避も含む）を促す。
- ④入場エリア制限（選手との区別化、及び混雑緩和）、応援時間規制による混雑解消の為の対応を遵守して頂く。
- ⑤ゴミの持ち帰りを徹底し、後片付けによる感染防止対策につなげる。
- ⑥閉会式表彰式は行わない。アリーナでの写真撮影は禁止とする。
- ⑦試合観戦終了後は、速やかに退館を促す。

[開催後]

- ①翌日又は2週にわたって試合日程がある場合は、その都度申請書の提出と検温を行うことを周知徹底する。※提出がない、発熱がある場合は入館をお断りします。

バスケットボール競技「観戦者」における基本的な感染症予防対策

観戦者の皆様へ

[大会開催前]

1. 観戦申請

- ・観戦を希望する場合は、顧問へ申し出て事前に申請書を受け取ってください。【様式4】
- ・確認事項をチェックし、必要事項を記入してください。

2. 健康チェック

- ・大会観戦前2週間の健康チェックをお願いします。

[大会開催中]

1. 申請書提出と検温

- ・申請用紙を当日持参し、会場係員へご提出ください。
- ・検温を実施し、発熱がないことを確認後、首吊り名札を受け取り観戦が終わるまで着用をお願いします。
- ・一時退場する場合は、名札を付けたまま会場外へ出て、再入場の際は名札を提示して入場してください。
- ・当日観戦を終えたら、会場出入り口へ名札の返却をお願いします。
- ・申請書の提出及び検温については、来館される日、全てで行います。次回来られる際もご準備をお願いします。

2. 観戦ルール

- (1) 各校より発出された申請書（本用紙）を持参し、かつ当日に発熱がないこと。
- (2) マスクは必ず着用すること。
- (3) 密とならないよう観戦者同士はなるべく距離を空けること（1m程度）。
- (4) 声を出しての応援は飛沫感染の恐れより禁止とすること。
- (5) 当該校若しくは当該選手の試合時間のみでの滞在とし、終了後は会場外へ出ること。
※会場にて入場人数制限があり、本申請がされていても入場できない場合がある。
※県内感染状況等により、急遽保護者観戦を見合わせる場合がある

[大会終了後]

大会終了後、感染した場合、もしくは感染者が発生した場合はその時点までの経緯等を顧問へ連絡して頂くことがあります。ご承諾ください。